

# 公益財団法人阪和育英会 奨学生募集案内

大阪市中央区伏見町4丁目3番9号  
公益財団法人 阪和育英会  
理事長 北 修 爾

公益財団法人阪和育英会は、1957年4月、阪和興業株式会社より基金の寄付を得て設立された公益法人であります。成績優秀で前途有望な学生でありながら、諸般の事情により修学が困難で学資の援助を希望する者に対して奨学金を支援し、教育の機会均等を図ると共に、社会の健全な発展に貢献する目的で運営されております。

給与奨学生になるための資格（留学生は対象としておりません）

1. 日本国籍を有し学校教育法による日本の大学に在学する者（学部生）
2. 品行方正、学術優秀、心身健全で向学心に富み、有能なる素質を持ち  
学校長（又は学部長）又は当会が適当と認める者の推薦を受けた者
3. 経済的理由により修学が困難な者（家計の年収合計が600万円未満）
4. 学力基準に関して学部1年生は高校3年間の認定平均値が4.3以上、  
また学部2年生以上は平均GPAが3.0以上の者
5. 奨学生選考の面接を受けられる者で、受給期間を通して成績証明書、  
及び学業レポートを提出できる者
6. 他の奨学金を受給しての併給受給は可能

奨学金の給与金額及び募集人員（2023年度）

大学生（学部生）月額30,000円 各大学1名、合計20名

奨学金の給与期間

1. 学校の正規の修学期間で且つ実際に修学をしていること。
2. 休学・停学期間中、原級に留まる時、卒業期限を延長する時、また  
学籍を失った時は原則として給与を停止する。その他成績証明書や  
学業レポートを提出期限内に提出されない場合も給与を停止する。

奨学生出願手続

1. 本会奨学生を志望するには、在学する学校の学校長（又は学部長）に、  
願書を提出し推薦を受けなければならない。手続きは、学校から本会  
所定の「奨学生願書」の交付を受け、本人と保証人が必要事項を記入  
し、写真を貼付した上で学校に提出すること。また成績証明書、家計の  
収入証明書も添付のこと。なお健康診断書は学校指定の様式でも可能。
2. 学校長（又は学部長）は本会奨学生志望者から願書の提出を受け、こ  
れを推薦すべき者と認めた時は本会所定の「奨学生推薦調書」に必要  
事項、特に推薦事由を詳しく記入し願書と共に本会宛に提出すること。

奨学生の採否決定及び通知

1. 被推薦者について、本会の選考委員会において人物・学業成績・健康  
状態・家庭状況など各方面から検討して決定する。又、必要に応じて  
面接を行う。
2. 本会奨学生の採否が決定した時は、学校長を通じて本人に通知する。

以 上

2023年 2月 3日



公益財団法人 阪和育英会奨学生願書

学校長検印

ふりがな			奨学金	月額	円	写真貼付欄 (カラー)						
氏名	男・女	奨学金給与希望事項	期間	年 月 から								
(西暦) 年 月 日生 (満 才)				(西暦) 年 月迄								
現住所	(〒 - ) 自宅・下宿・学寮・その他 ( )											
自宅住所 (連絡先)	(〒 - )											
	携帯電話 - -	固定電話 - -										
	(ふりがな) 氏名	(申請者との関係: )										
	携帯電話 - -	固定電話 - -										
E-mailアドレス			E-mailアドレス (確認のため再記入)									
在学学校	学校・学部名			編・入学年月	卒業予定年月	休学月数						
	所在地			年 月	年 月	年 ヶ月						
	加入クラブ			(西暦)	(西暦)							
家族構成	続柄	氏名	生年月日	年令	職業及び卒業・在学学校名	奨学生か否か	年収税込					
	父											
	母											
	本人											
主たる家計支持者	氏名		勤務先		前職 (無職又は失職中のとき)							
	勤務先事業概要		勤務先収入		その他職業 ( )	資産状況		負債状況				
	業種	年収税込		年収 (税込) 円	現金預金	円	住宅資金借入	円				
	年売上高	円	(賞与諸手当その他を含む)		(明細)	有価証券	円	その他借入	円			
	営業利益 (税込)	円	円			土地家屋	円					
	従業員数	名			その他	円						
最平均1ヵ月の支	収入合計		家庭から	円	支出合計		食費	円	授業料			円
	円		アルバイト	円	円		住居費	円	学校納金			円
			他の奨学金	円			交通費	円	その他			円
			その他	円			書籍学用品	円				
①新入生は入学後の1ヵ月当たりの見込を記入 ②授業料や学校納金は各々「年額÷12」の額を記入 ③収入合計=支出合計となるように記入												
決定番号	受付番号	判定	理事長	理事	事務局							
※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	

①※印は記入しないこと ②勤務先は具体的に記入すること ③添付書類: 写真、家計の収入合計を証明する源泉徴収票又は市町村民税課税証明書

(この欄は医師が記入のこと、或いは大学等の健康診断証明書を添付する)

健康診断個人票	健康診断日		聴	右		X線検査所見	間接撮影	直接撮影	
	身長		力	左			撮影年月日 フィルム番号	撮影年月日 フィルム番号	
	体重		耳	疾					
	血圧		鼻及び咽喉						
	感覚器・呼吸器		尿検査	蛋白		総合判定	就学可 要注意 不可		
	循環器・消化器			糖			備考：		
	神経系その他			その他				年 月 日	
	の所見		既往症	病名			(西暦)		
	視力	右		発病			医師	Ⓜ	
	左			治ゆ					
眼疾		その他の検査							

現在の学習状況

---

---

---

---

---

---

---

---

将来の希望

---

---

---

---

---

---

---

---

奨学金を希望する理由	本人の履歴(中学校入学以降)	年 月	中学校入学
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	

単に学歴のみでなく、休学・退学・身上の異動等も理由を付して漏れなく記入のこと。

以上の記入事項は事実と相違ありません。  
 阪和育英会奨学生として採用の上、奨学金の給与を受けたく私ども連署してお願い申し上げます。  
 なお採用の上は奨学生として本分を尽すことはもとより、その他の義務についても諸規程を遵守しここに責任を負うことを誓約致します。

年 月 日 本人 Ⓜ

(西暦)

公益財団法人 阪和育英会 殿 保証人 Ⓜ

記入注意事項	1. 就学判定の可・要注意・不可の判定はX線検査を行った医師がすること。	保証人 (なるべ く父母)	氏名	続柄
	2. 就学判定の注意の判定を与えたる者に対する今後の指導注意を備考に記入すること。		生年月日 (西暦)	年 月 日生
			現住所	

公益財団法人 阪和育英会奨学生推薦調書

理事長	理事			
※	※	※	※	※

氏名				学校名				部 科		学年	
現 在 学 校 成 績				前 在 学 校 成 績				学力所見			
教科(単位数)	学年	年	年	前学校名				学力所見  人物所見  家庭状況所見(家計並に学資状況含む)			
( )				教科(単位数)	学年	年	年				年
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )							
( )				( )					※ 採 否		
( )				( )					※ 受付番号		
( )				( )					※ 決定番号		
概 評				概 評							

(注：概評は特、上の上、上の中等の評語) (※印は記入しないこと) (裏面に続く)

推薦事由 (その他参考事項)

表記の者は上記の事由により貴会の奨学生として適当と認めここに推薦致します。

年 月 日  
(西暦)

学校長  
(推薦者)

公益財団法人 阪和育英会 殿



記載上の注意

1. 成績は次の基準に従い記入すること。
  - A. 大学3年生以上の者は大学入学後の成績を記入。
  - B. 大学1・2年生以下の者は大学入学後の成績と高校3年間の成績を記入。
2. 概評・席次その他各所見欄は推薦者がなるべく詳しく記入すること。
3. 成績の記入については、現/前・在学学校の成績とも各々の成績表提出をもって省略することができる。
4. 以上の諸欄に適当な記入のないものは判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。

# 家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	_____学群 _____学類 _____年次																		
		_____課程					_____大学院					_____研究群 _____年次								
	学籍番号										性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )						
	フリガナ												家族住所	〒 _____ TEL ( _____ )						
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称					給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額							
		父				年						万円	万円							
		母					年						万円	万円						
		父または母 死亡・離別の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )																		
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )																		
							年						万円	万円						
							年						万円	万円						
							年						万円	万円						
							年						万円	万円						
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別			通学別	控 除 額								
本人					筑波大学	国立	/			※自 宅 自 宅外	万円									
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)			※自 宅 自 宅外	万円									
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)			※自 宅 自 宅外	万円									
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)			※自 宅 自 宅外	万円									
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無	/																
	障害者がある世帯		※有・無	続柄 ( ) 氏名 ( ) 手帳番号 ( )							万円									
	その他																			
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 ( 千円)							認 定										
	アルバイト		月額 ( 千円) 内容 ( _____ )							総収入金額	① 万円									
	奨学金	受給中	月額 ( 千円) 団体名 ( _____ )							必要経費	② 万円									
		申請中	月額 ( 千円) 団体名 ( _____ )							特別控除額	③ 万円									
	その他の収入		月額 ( 千円) 内容 ( _____ )							総所得金額	④=①-②-③ 万円									
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人									
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円									
	修得単位数または科目数									家計充足率	⑥=④÷⑤×100									

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。  
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。  
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)  
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。  
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。